

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金【松本地域(1次分)】 54事業が内定しました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、松本地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり1次分を内定しました。

### 1 事業区分別の選定状況

(単位:千円)

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額	事 業 例
1	地域協働の推進	2	1,790	地域のPRキャラクターを活用した地域の活性化
2	保健、医療、福祉の充実	6	5,450	シルバーカフェの開設及び健康教室等の開催
3	教育、文化の振興	6	16,522	幼児を対象とした運動教室の開催
4	安全・安心な地域づくり	5	8,843	防災訓練の実施やハザードマップの作成
5	環境保全・景観形成	3	2,127	生物多様性の保全に対する関心を高めるための取組
6	産業振興、雇用拡大 (小計)	27	72,288	
(1)	特色ある観光地づくり	8	25,192	縄文土器や山城などの文化財を活用した観光PRに関する取組
(2)	農業の振興と農山村づくり	1	5,000	通年農産物栽培ができる施設園芸農業の基盤整備
(3)	森林づくりと林業の振興	2	2,351	森林資源を活用したクラフト家具のPRと工房紹介冊子の作成
(4)	商業の振興	1	2,041	地域ブランド確立のための商品パッケージの作成
(5)	その他	15	37,704	地産地消促進のための物流システムの構築
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	5	7,694	体験型ツアーの実施をきっかけとした移住・定住の促進
合 計		54	114,714	

### 【再掲】県全域及び地域で重点的に推進するテーマに関する事業分

事業区分		選 定 状 況		
		件数	支援額	事 業 例
県 全 域	信州子どもカフェの推進	2	1,758	子ども食堂の開設及び子ども食堂ネットワーク食糧庫の設置
	信州ACEプロジェクトの推進	1	1,233	学生との協働による食育出前講座の実施
	地域内経済循環の拡大	1	2,033	よもぎ酵素を使った独自のブランド野菜の構築
地 域	生活の足の確保・充実	1	591	「時間帯デマンド型乗合バス」の普及啓発に関する取組
	複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進	0	0	
	県内高等教育機関の知の活用	1	5,000	学生と県内企業の交流イベントを開催し、人材の地域定着を図る取組
	信州まつもと空港の利用促進・活性化	2	9,160	インバウンド向け北アルプスサイクリングツアーの開催
	大規模地震等に備えるための防災・減災対策	3	5,159	防災意識向上のための「乗鞍岳火山ハザードマップ」の作成
	安心して出産・子育てができる体制の確保、子育て支援	0	0	
	地域資源を活かした広域観光の推進	5	17,682	アルプス山岳郷エリアの魅力的なプログラムの作成及びモニターツアーの実施
地域の特色ある産業の振興・雇用の創出など地域がその特徴を活かした自律的・持続的な社会を創生する取組	28	57,619	アウトドアの魅力を発信するためのVR動画の作成	
合 計		44	100,235	

### 2 申請者区分別の選定状況

(単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	16	29,360	
広域連合	1	5,000	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	37	80,354	
合 計	54	114,714	

- 当地域の要望状況:80団体から97件、1億8千256万8千円の要望がありました。
- 5月20日(月)から2次募集を実施します。詳細は別途お知らせします。



令和元年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
1	安全・安心な地域づくり	ソフト	乗鞍岳火山防災マップ作成・印刷事業	松本市(危機管理課)	乗鞍火山防災協議会の策定する避難計画に基づき、防災行動、最新の知見等を掲載した「乗鞍岳火山ハザードマップ」を作成し、登山客等の受け入れ体制を強化するとともに、地域住民、登山客等に配布し防災意識の醸成と防災力の向上を図る。 ①火山防災マップ印刷費(470千円)	470	376	376	防災・減災
2	環境保全、景観形成	ソフト	生物多様性保全事業	松本市(環境保全課)	生物多様性の保全に対する関心を高めるため小中学生とその保護者を対象とした環境学習会を開催するほか、地元住民と協働で希少種の保護回復と啓発活動を行う。31年度は、乗鞍高原で草原環境の植物相調査を市民参加型で実施する。 ①調査委託費、講師謝礼(1,137千円)	1,136	852	852	
3	保健、医療、福祉の充実	ソフト	おやこ303(さんまさん)プロジェクト事業	塩尻市(健康づくり課)	特定健診の対象外である30歳代を対象に、子の3歳児健診時に親の健診及び保健指導を行うことで、生活習慣病の発見や予防対策のきっかけとし、健康意識の向上を図る。31年度は対象者を、40代以上にも拡大し、特定健診の受診率の増加を図る。 ①検査委託料等(1,069千円)	1,069	855	855	創生
4	教育、文化の振興	ソフト	自転車を活用したまちづくり推進事業	安曇野市(政策経営課)	元MTB五輪選手の監修により市内にサイクリングコース(3段階程度)を設定してマップを作成するほか、健康増進等の効果検証のため実証実験やサイクリング教室を実施する。 ①コース設定委託料等(4,466千円)	4,466	3,573	3,573	創生
5	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	麻績村営農支援横断プロジェクト	麻績村(振興課)	遊休荒地解消のため、村民団体の活動により作付された麦・そばを刈取るコンバインの整備を行い、作業の合理化・省力化を行うことで活動の継続を支援するほか、高齢者や新規就農者を含めた農業者の営農支援、更には就農を見据えた移住定住に繋げる。 ②コンバイン購入(6,891千円)	6,891	5,000	5,000	創生
6	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	有機で創る元気な里づくり事業～スーパーぼかしを使った野菜作り～	生坂村(振興課)	よもぎ酵素を使った独自の有機肥料による生坂村のブランド野菜の構築に取り組み、村内の農産物直売所「いくさかの郷」に冬季でもより良い状態での出荷ができるような体制を整備する。 ①有機肥料材料等(211千円) ②加工機械整備(2,487千円)	2,698	2,033	2,033	地域内経済拡大
7	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	復活！生坂産「ころ柿」事業	生坂村(住民課)	収穫されず放置される柿を商品化するため、干し柿の生産量増加による「ころ柿」ブランドの復活や村の授産施設における就労機会の確保を図る。31年度は干し柿生産資材等を整備する。 ①収穫コンテナ等購入(395千円) ②動力噴霧機(224千円)	619	483	483	創生
8	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	生き生きいくさか農業所得向上応援プログラム事業	生坂村(振興課)	通年農産物栽培ができる施設園芸農業の基盤整備を行い、集落営農組織や村内有志団体に貸し付けることにより、冬期間の農産物生産体制を整備し、農産物直売所「いくさかの郷」で一年を通して安心・安全な地元野菜を販売できる体制を整える。 ①土壌分析委託料等(1,347千円) ②ビニールハウス建設(6,059千円)	7,406	5,000	5,000	創生
9	教育、文化の振興	ソフト・ハード	松本山雅と「共闘突破！」地域に元気を付ける事業	生坂村(教育委員会)	昨年、ホームタウンとなった松本山雅FCと連携し、村民の健康増進に繋がる講座を開催するほか、村外からも参加できるランニングイベントを開催することで、交流人口の増加を図る。 ①ランニングイベント開催等(2,058千円)	2,058	1,339	1,339	創生
10	安全・安心な地域づくり	ソフト	「自らの命は自らが守る」災害リスクマネジメント事業	生坂村(総務課)	自主防災組織役員や区役員との防災懇談会や防災訓練を行い、住民の意見を反映した防災マニュアル、ハザードマップを作成し、村内全戸に配布して地域防災力の向上につなげる。 ①マップ作成費等(3,230千円)	3,230	2,584	2,584	防災・減災
11	森林づくりと林業の振興	ソフト	朝日村の森林資源を有効活用したクラフト家具の作成・体験及びPR事業	朝日村(産業振興課)	ゲストハウス整備に合わせ、村産カラマツを使った家具を製作するとともに、県内外のイベントへの出展や村営のクラフト体験館での木製家具作成の体験プログラムの提供を通じ、木工クラフトのブランド化や村産材消費量の向上、村の交流人口の拡大を図る。 ①クラフト家具製作、運搬費(1,674千円) ②家具製作(539千円)	2,213	1,742	1,742	創生
12	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	バルシューレを活用した村の魅力創出事業	朝日村(産業振興課)	子育て世代の移住促進のため、幼児向け運動プログラム「バルシューレ(基礎運動能力・自発性・社会性を身につけるための教育研究を背景としたボール運動教室)」の講習会を開催することで子育て環境を充実させ、村の魅力向上につなげる。 ①バルシューレ開催費等(3,038千円)	3,038	2,430	2,430	創生
13	特色ある観光地づくり	ソフト	いま注目の文化財で観光PR事業	朝日村(教育委員会)	昨年度、村の縄文土器が「信州の特色ある縄文土器」の一つとして県宝に指定されたことに加え、山城人気により県史跡の武居城跡を訪れる人も多いため、「縄文」も「山城」もある村の文化財を総合的に紹介できる環境を整備し、広く観光PRを行う。 ①文化財サイト構築等(1,780千円)	1,780	1,423	1,423	創生
14	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	有機資源の地域循環形成事業	朝日村(建設環境課)	一般廃棄物に含まれている剪定木や生ゴミ等の有機資源を排出者自身が有機資源化する取組を推進するため、設備の整備、講習会を行い、村内のごみの排出量の削減を図る。 ①講師謝金(24千円) ②ウッドチップ(775千円)	799	600	600	創生
15	安全・安心な地域づくり	ソフト	地域公共交通再構築！！「筑北えべさー」出発進行プロジェクト	筑北村(総務課)	H30年度に実証運行した時間帯デマンド型乗合バス「筑北えべさー」の7月の本格運行に向け、停留所の増設、運行時間の拡大等により利便性向上を図るとともに、住民への啓発用パンフレットの作成、公共交通に関する講演会を開催する。 ①パンフレット・ポスター印刷費等(249千円) ②バス停表示板(523千円)	772	591	591	地域交通
16	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	ちくほくフットパス(朝さんぼ)の応用による村の観光づくり	筑北村(企画財政課)	地域の自然や文化等の風景を楽しみながら歩く「フットパス」による観光誘客等を図るため、村内の3駅周辺の探索コースマップと施設間の移動距離、トレッキングコースの所要時間案内を記載したマップを作成する。 ①マップ印刷費等(599千円)	599	479	479	創生
17	特色ある観光地づくり	ソフト	COOLな松本エリアProject	松本広域連合	信州花フェスタの開催にあわせ、松本エリアの周遊を促すスマホで参加するスタンプラリーを実施するほか、インバウンド向けに、ストリートビューに公開されていない、各市村を代表する観光施設、景観のパノラマ撮影を行って公開するとともに、英語版周遊マップを作成する。 ①英語版ガイドブックの作成等(6,763千円)	6,763	5,000	5,000	広域観光



令和元年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
18	教育、文化の振興	ハード	遊ボール松本(あそぼーるまつもと)プロジェクト	遊ボール松本運営委員会	松本市内の保育園や幼稚園において、野球関係者が遊ボール野球教室を開催し、遊びを通して、スポーツの楽しさを知るきっかけづくりと幼児期からの運動習慣を身に付ける。 ①ストラックアウト等購入費(637千円) ②ワイヤレスアンプ(123千円)	760	600	600	創生
19	教育、文化の振興	ソフト	大学生と県内企業をつなぐ「大しごとく in 信州 2019」の開催とプログラムマッチングを目的としたインターンシップ検索サイト「信州キャリアラボ」の構築	国立大学法人 信州大学 キャリア教育・サポートセンター	信州大学をはじめとする県内大学生や高校生が、県内企業や地域を知る機会がなく進路選択をしている状況を改善し、人材の地域定着を促進するため、学生と県内企業が交流するイベントを開催するほか、インターンシップ検索サイトを制作する。 ①イベントの開催、Webサイトの制作費(6,321千円)	6,321	5,000	5,000	知の活用
20	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	松本地域の異業種連携事業「ゆかたキャンペーン」2019	ゆかたキャンペーン実行委員会	商店街連盟と連携し松本市街地で「ゆかたキャンペーン」を開催し、地域の伝統行事の伝承やにぎわいの創出を行う。また、オープニングイベントとして駅前広場で、ゆかたを着て参加してもらう盆踊り大会、ゆかたコンテストを開催するほか、31年度は英語、中国語のチラシを作成し、外国人観光客にも周知する。 ①会場設営費、チラシ印刷(1,946千円)	1,946	1,556	1,556	創生
21	安全・安心な地域づくり	ソフト	松本地区の動物愛護の推進活動	一般社団法人 ゆめまるHAPPY隊	保健所で保護された犬を引き取るシェルターを設置し保護活動を行っているが、31年度は、地震等災害時にペットの安全が確保できるシェルターの整備、災害への備え等に関する飼い主への啓発活動等を行う。 ②施設改修工事(2,932千円)	2,932	2,199	2,199	防災・減災
22	保健、医療、福祉の充実	ソフト	更生保護支援活動～就業先支援拡大事業～	松本地区更生保護協力雇用主会 そえ木の会	刑務所出所者等の就業による社会復帰を支援するため、企業に対して更生保護活動の紹介や雇用主となる企業の発掘を行うとともに、保護観察対象者の就業支援のため、サイトの拡充を図る。31年度は活動報告や会員募集を行うフォーラムを開催するほか、県、市町村への提言書を作成する。 ①チラシ作成費、広告費(680千円)	680	510	510	
23	森林づくりと林業の振興	ソフト	エクステリア&ガーデンフェスタinまつもと 普及推進事業	エクステリアガーデンフェスタ実行委員会	信州花フェスタのタイアップ催事として開催される庭等の住宅外構を施行する事業者による出展イベントで、今年度は松本山雅FC社長による講演会を行うほか、信州産材を使用した庭づくりの提案や木製品の魅力を発信し、信州産材の普及促進と地域産業の活性化を図る。 ①イベント開催(8,604千円)	8,604	2,489	609	
24	地域協働の推進	ソフト	第3回まつもとと市民会議「創造しよう！松本の賑わいづくり」	まつもとと市民会議実行委員会	松本市が目指す「健康寿命延伸都市」の創造に向け、市民とともに成熟社会「ひと・まち・くらし」をデザインする市民会議を開催し、ヘルスケアシティの概念を基本に「歩いて行けるまちづくり」を考える。31年度は、昨年度提案した賑わい創出プラン「一般市民等の音楽イベント」を実施する。 ①講師謝礼、広報費等(2,191千円)	2,191	891	891	創生
25	保健、医療、福祉の充実	ソフト	大学生・高校生等を対象とした食育出前講座～お財布にやさしく、活用しやすいをテーマに～	公益社団法人長野県栄養士会	大学生や高校生が食生活において自立できるように、また、長野県の特徴である健康長寿を支える食生活を実践できるよう、「手軽さ」と「安価」をキーワードとしたテキストを食や栄養について学んでいる大学生や高校生を加えたワーキンググループを立上げて作成し、食育出前講座を実施する。 ①テキスト作成費等(1,542千円)	1,542	1,233	1,233	ACEプロジェクト
26	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	女性のための起業・副業お仕事マルシェ信州プロジェクト	日本一女性が起業しやすいまちづくり信州実行委員会	地元の女性が「起業」という働き方に気軽に興味、関心を持てるようなブースや既に起業している女性の相談・情報提供窓口を設けたイベントを開催し、女性の起業を応援する。31年度はホームページを開設し、イベントへの出店、参加情報等を掲載する。 ①広告掲載、ホームページ制作費等(2,036千円)	2,036	1,628	1,628	創生
27	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	信州ギター祭り2019	信州ギター祭り実行委員会	ギター製造全国シェア50%近くを占める信州産ギターの品質の高さを県内外にアピールし、安定した生産、流通を目指すため、ギター展示のほか、ギター製作の実演やオーダーメイドギターの相談会等信州産ギターのブランド化を目指すイベントを開催する。 ①会場費、広告費等(964千円)	964	722	722	
28	保健、医療、福祉の充実	ソフト	信州子ども食堂ネットワーク食糧庫の設置運営事業	特定非営利活動法人 NPO ホットライン信州	誰でも気軽に交流できる場所として「こどもの居場所」を作るとともに、寄贈の申し出により回収した食材を保管し、各地の子ども食堂が食材を受け取り活用できるよう、空き事務所を活用して食糧庫とする。 ①家賃等(845千円) ②流し台設置(407千円)	1,251	979	979	こどもカフェ
29	特色ある観光地づくり	ソフト	訪日外国人旅行者にとって魅力ある観光地づくり事業	魅力ある観光地づくり実行委員会	外国人旅行者向けに体験の情報発信、予約のできるホームページを英語、中国語、仏語で翻訳して作成するほか、体験プログラム等を掲載した冊子を作成し、松本城等で配布する。 ①ホームページ制作費等(3,454千円)	3,454	2,762	2,762	広域観光
30	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	地域共同集配システム導入による地産地消推進実証事業	松本地域地産地消研究協議会	松本地域内の農産物直売所を農産物の集荷バス停と見立て、松本市内の飲食店、旅館等の専用の荷受けバス停へ届け、農業者と飲食店等が共同利用する集配システムと物流機能を活用して地産地消の効率化の実証を行う。 ①運送業務費等(6,844千円)	6,844	4,974	4,974	創生
31	特色ある観光地づくり	ソフト	北アルプスエリアにおけるインバウンド向けサイクリングツアー及び体験ツアーの構築事業	日本アルプス観光連盟	松本市から小谷村までを巡る北アルプスサイクリングツアー(5、10月)を開催するのに併せ、台湾旅行代理店を招聘して同ツアー及び体験コンテンツ等の体験記を発信し、福岡空港経由でまつもと空港を利用する台湾からの誘客を図るほか、集客ツールとして繁体字及び英語のパンフレットを作成する。 ①繁体字パンフレット製作等(5,248千円)	5,248	4,160	4,160	まつもと空港
32	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	「新しい地図」事業～信州まつもと空港⇄宮古島・下地島空港を繋ぐ～	一般社団法人松本青年会議所 まちの魅力発信委員会	まつもと空港と同様に「訪日誘客支援空港(育成支援型)」に認定された沖縄県宮古島市の下地島空港へのチャーター便を運航し、宮古青年会議所との経済交流を実施することで、同空港との定期便就航を目指し、松本地域において宮古島市のPRを行う。 ①チャーター便貸切費用等(8,859千円)	8,859	5,000	5,000	まつもと空港
33	特色ある観光地づくり	ソフト	美ヶ原高原 ブランド化推進事業	美ヶ原観光連盟	美ヶ原高原の「星空」を新たな魅力として発信するため、標高2,000mから星空を楽しむイベントを開催するとともに、ボランティアガイドのスキルアップを行う研修会を実施することで観光の質を高め、観光入込客数の増加を図る。 ①イベント運営委託費等(671千円)	671	502	502	
34	保健、医療、福祉の充実	ソフト	「我が事丸ごと」地域づくりプロジェクト	並柳団地まちづくり協議会	28年度より、県及び松本市の支援事業として、こどもカフェを開設してきた並柳団地町会において、常時開催を目指して、空き店舗を活用し、子どもだけでなく、高齢者も集えるコミュニティーカフェを開設する。 ①店舗賃借料、相談会講師謝金等(1,180千円)	1,180	779	779	こどもカフェ



令和元年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
35	特色ある観光地づくり	ソフト	新価値創造モデルを活用したコンテンツ開発および地域PR推進事業	一般社団法人松本市アルプス山岳郷	アルプス山岳郷エリアにおいて現状調査、ワークショップ開催等によりコンセプト案を作成し、コンセプト評価調査を基に地域資源を活かした魅力的なプログラム案を開発して、交流人口の拡大と地域経済活性化を目指す。31年度は、プログラム案を具体化し、モニターツアーを行う。 ①コンセプト及びプログラム案作成等委託費(6,378千円)	6,378	5,000	5,000	広域観光
36	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	長野県高等学校コマ大戦の実施	まつもと広域ものづくりフェア運営委員会	コマ大戦の実施により、工業高校の生徒の活躍を通して、来場者の小中学生にもものづくりや理工学に関心を持ってもらうとともに、参加する高校生に日頃の成果、技術力を発表する場を提供する。31年度は、高校生が企業の職人からコマ製作に応用できるような技術の指導を受ける機会も設ける。 ①コマ対戦運営費、広告費等(1,065千円)	1,065	852	852	創生
37	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	松本発の住民参加型の医工連携ものづくりモデルの構築	信州メディカル産業振興会	患者及び看護、介護する家族がユーザーの立場で参加できる医療機器を考えるセミナー、ワークショップの開催により、今まで、医師と企業で行ってきた医療機器等の開発にユーザーである住民が参加し、医師や地域企業とともに松本発の医療機器、介護用品等を開発する住民参加型の医工連携ものづくりモデルを目指す。 ①セミナー開催費、パンフレット制作費(2,420千円)	2,420	1,936	1,936	創生
38	地域協働の推進	ソフト・ハード	地域PRキャラクターを活用した地域活性化事業	両小野地区振興会	高齢化と人口減少の進む両小野地区において、中学校の総合的学習で考案した地域をPRするためのキャラクター「うとう」を地域資源と結びつけ、新商品開発を目的としたワークショップを開催するほか、着ぐるみを作成してPR活動を行い、地域の活性化を目指す。 ①ワークショップ開催費等(413千円) ②着ぐるみ制作費(759千円)	1,172	899	899	創生
39	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	塩尻の新たなファン創出事業(認知度の向上、地域イメージの浸透)	塩尻市シティプロモーション活動協議会	「子育て世代をターゲットする野外体験ツアー」やワイナリーや木曾平沢、奈良井宿等の街並みを巡る「塩尻の文化・歴史を深く知るツアー」を実施し、移住へのきっかけづくりを図る。 ①ツアー開催費等(2,087千円)	2,087	1,669	1,669	創生
40	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	若者の就労支援事業実施のための施設の改修工事・増設工事	特定非営利活動法人ジョイフル	不登校や引きこもり等により、就労意欲はあるがその機会が得られない若者や発達障がいのある若者等に対して、支援計画の作成、就労トレーニング及び就労場所のマッチングを行っている団体が、支援を充実させ、多くの利用者を受け入れられるよう、施設の改修・増設工事を行う。 ①室内備品等(211千円) ②支援室の設置工事等(3,451千円)	3,662	2,756	2,756	創生
41	特色ある観光地づくり	ソフト	ワインバス運行事業	一般社団法人塩尻市観光協会	JR塩尻駅及び信州まつもと空港利用のワイナリー見学者を対象とした市内のワイナリーを巡回するシャトルバスや、高速バス利用者向けの松本市及び安曇野市のワイナリーとを結ぶ広域周遊バスを運行させ、松本地域の観光産業の発展やワイン産業の発展を得る。 ①バス運航費、広告費(2,284千円)	2,284	1,827	1,827	広域観光
42	保健、医療、福祉の充実	ソフト	高齢者向け地域支え合い事業	シルバーカフェ安曇野	安曇野市三郷において企業や地域在住の高齢者ボランティアとともに運営する「シルバーカフェ安曇野」を開設し、体力測定や健康教室、認知症予防講座等の各種講座を定期的に開催することにより、高齢者の心と体の健康増進と社会参加を促す。 ①チラシ印刷費、講師謝金(1,368千円)	1,368	1,094	1,094	創生
43	教育、文化の振興	ソフト・ハード	井口喜源治の教育を学び合うことを通じた、生涯学習振興に資する事業	一般財団法人井口喜源治記念館	信州教育の源流として讃えられてきた井口喜源治の足跡と教育理念を学ぶ講演会や勉強会の開催を通して、次代を担う若者だけでなく地域住民の生涯学習の振興を推進する。 ①講演会開催費等(1,229千円) ②掲示板(191千円)	1,420	1,048	1,048	
44	安全・安心な地域づくり	ソフト	「信州山のおもてなし」推進事業	常念口登山案内人組合	全国一の人気を誇ると同時に遭難者が最も多い山系である北アルプスにおいて、登山者の安心、安全を守り続けてきた登山案内人組合の活動や山の素晴らしさをまとめたDVDを作成し、組合の後継者育成に努めるとともに、インバウンド向けの英語版も作成し、広域観光の推進に資する。31年度は5つの登山案内人組合が協働してDVDを作成する。 ①DVD作成費等(3,867千円)	3,867	3,093	3,093	広域観光
45	環境保全、景観形成	ソフト	「安曇野ふるさと遺産」活用事業	NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団	失われつつある安曇野の貴重な文化遺産を「安曇野ふるさと遺産」として表彰し、安曇野の暮らしに根付いた生きた文化財として地域住民との協働により保存活用を図る。 ①リーフレット作成費等(900千円)	900	675	675	
46	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	安曇野シェアサイクル事業	一般社団法人安曇野市観光協会	滞在時間延長、周遊観光推進のため、西山山麓エリアにシェアサイクルを導入する。31年度は、新たに6か所のステーションを整備し、計16か所とするほか、周遊コース等を掲載したガイドブックを作成する。 ①ステーション等リース料等(2,632千円) ②自転車等(3,218千円)	5,850	4,518	4,518	創生
47	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	信州安曇野田んぼアート事業	信州安曇野田んぼアート実行委員会	NHK大河ドラマ「いだてん」を題材とした田んぼアートを安曇野スイス村周辺において実施し、北アルプスと屋敷林という安曇野ならではの借景により演出効果を高め、「信州 安曇野」の魅力を全国に発信する。 ①イベント開催費等(15,974千円) ②会場設営費(8,140千円)	24,114	5,000	5,000	
48	商業の振興	ソフト	かあちゃんたちの「生坂ブランド」グレードアップ大作戦事業	生坂村農業公社	平成31年4月にオープンする道の駅への出店を控え、若い部員が活動の中心となり、パッケージへの関心も高まっていることから、若い部員の意見、提案を取り入れたパッケージのリニューアルを行う。 ①パッケージ製作等(2,722千円)	2,722	2,041	2,041	
49	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	Let' enjoy いくさかを五感で感じる観光事業	生坂村観光協会	大城・京ヶ倉のトレッキングコースを活かし、指定ポイントを撮影した写真を村内の施設で提示すると、登頂した証としてもらえる登頂バッジを作成するほか、トレッキング、ラフティング等のアウトドアの魅力を発信するためVR動画を作成する。 ①登頂バッジ作成費等(3,149千円) ②登山道整備(431千円)	3,580	2,842	2,842	創生
50	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	「コンパクトヴィレッジ山形村」地域の賑わい創出のための産業振興事業	山形村商工会	山形村の商工業者の商品や製品、農産物を含む特産品を広く村内外に宣伝・紹介し、販路開拓を図るため、「山形じゃんずら」や「道祖神と新そば祭り」に合わせ「山形村産業フェア」を開催し、地域の賑わいを創出する。 ①パンフレット印刷費等(489千円) ②テント購入費等(841千円)	1,330	1,021	1,021	創生
51	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	山形村の歴史遺産を未来につなぐ事業～道祖神編～	山形村観光協会	山形村において、村内の「双体道祖神」の音声ガイドを観光協会のホームページに掲載し、QRコードの利用により、スマートホンやタブレット等で音声ガイドを聞くことができる仕組みを構築するとともに、そのQRコードを掲載した道祖神マップを作成し、道祖神巡りの旅行ツアー等を積極的に誘致する。 ①音声ガイド制作費等(1,950千円)	1,950	1,560	1,560	創生



令和元年度 地域発 元気づくり支援金 【松本地域（1次分）】 選定事業一覧表

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金 要望額		
52	教育、文化の振興	ソフト・ハード	日本三百名山鉢盛山2447登山マラソン大会	日本三百名山鉢盛山2447登山マラソン実行委員会	日本300名山の一つで朝日村のシンボルでもある鉢盛山において登山マラソン大会を開催し、県外から多くの人に参加してもらうことで交流人口の増加を図るとともに、村民がボランティアスタッフとして参加することで、村全体で盛り上げる村民参加型イベントを目指す。 ①業務委託費(6,637千円) ②音響システム購入費(400千円)	7,037	4,962	4,962	創生
53	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	あさひの採れたて野菜を楽しんで!	朝日村女性農業者担い手協議会	朝日村で地産地消に取り組む団体が、村内で採れる野菜のレシピ本を作成し、全世帯に配布するほか、JAが全国に発送している朝採り野菜の詰め合わせに入れて朝日産野菜のPRを行う。 ①レシピ本作成(1,172千円)	1,172	937	937	創生
54	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	筑北地域の買い物弱者対策「おたがいさまネットワーク事業」	筑北村商工会	高齢者世帯や独居世帯が多い筑北村において、生鮮食料品、日用雑貨等を移動販売するにあたり、軽自動車タイプの販売車を購入することで玄関先や細い路地まで入ることが可能となり、顧客のニーズに応えるほか、地域の見守り隊として地域福祉にも貢献する。 ②移動販売車購入費(3,832千円)	3,832	2,520	2,520	
松本地域振興局 計					54 事業	179,700	116,594	114,714	